

玉手山学園のみなさまへ

令和5年5月8日からの

教育・学修遂行(コロナ5類へ移行) 学園基本姿勢 Vol.6(R5.5.8)

コロナ猛威を克服 5類へ移行 特別対応から通常対応へ

2020年(令和2年)1月から、人類は新型コロナウイルスと向き合い、色々な辛抱・我慢を受容し、苦しみながらも工夫を凝らして豊かに生き続けるための社会活動を続けてきました。(人類の歴史はウイルスとの戦い、克服) 社会全体でのコロナ特別対応、ワクチン等の誕生、経験値、そして「人」本来の“生き抜く力”で、ようやくコロナが特別のものではなくなりました。

玉手山学園でも学園構成員(学生・生徒・園児、教職員)のご理解・ご協力のおかげで、コロナ特別対応の色々な制限のなか、元気に豊かに教育・学修活動を続けられ厚く感謝を申し上げます。新型コロナは5類(“通常インフル並”)へ移行しましたが、油断することなく次のことをご理解いただき、協同・実践をお願いします。

1. マスク着脱は個人の任意(着脱は自分で決める)

マスク着脱の他者意思を尊重(絶対に干渉しない)

2. 対面教育活動(授業 クラブ活動 諸行事 学園生活)を主流

遠隔(online)教育・学修に慣れておく(同時(Real time)双方向交信含む)

3. 感染症の基本予防励行と発症時の基本対応順守(油断しない)

手洗い うがい 換気 3密(密閉 密集 密接)注意 出校停止 報告
飲食を伴う場所等の学内アクリル板(仕切り板)は当分の間 撤去しない

4. 国、大阪府の対応指針を尊重



令和5年5月8日

学校法人 玉手山学園

関西福祉科学大学 関西女子短期大学

関西福祉科学大学高等学校

関西女子短期大学附属幼稚園